

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	6	＊オリエンテーション ＊スクラッチボード ＊鑑賞 西洋美術	○一年間の学習内容を理解する。 ○画面構成を工夫し、遠近や広がり表現する力を身に付ける。 ○効果的なハッチングの方法を工夫して根気よく制作する力を育てる。 ○西洋の美術作品を通して理解や見方を深める。
	7	＊色彩 ＊ピクトグラム 学校内の表示を制作	○色相、明度、彩度などについて知識を深める。 ○イメージや、意味にあった、見やすい配色で彩色し、「他者に伝える」という意識を育てる。
2	8		
	9	＊寄木細工 小箱	○寄木細工の美しさや面白さに気付かせる。 ○使いやすさ（機能性）と美しさ（装飾性）について考えた作品を、日本の伝統工芸である寄木細工で表現する。
	10		○作品鑑賞を通して、お互いの作品の良さや美しさを感じ取る。
	11	＊鑑賞	○美術史の主要な流れを概観し、知識を広げる。
	12	＊彫刻 額縁	○一学期に制作したスクラッチボードにふさわしい額縁を彫刻する。
3	1		
	2	＊中学校美術最後の時間	○自分の成長や変化、美術を通して学んだことを話し合う。
	3		

評価について	
評価の観点	評価の方法
①美術への関心・意欲・態度 (主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。)	授業観察、課題の提出状況、テストへの取り組み状況、作品への取り組み状況など
②発想や構想の能力 (感性や想像力を働かせて、独創的で豊かな発想をし、創造的に表わしている。)	アイデアスケッチ、下書き、作品など
③創造的な技能 (表現技能を身に付け、表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作順序など総合的に考え、創造している。)	作品、ワークシートなど
④鑑賞の能力 (美術作品や文化遺産に親しみ、美しさや良さを感じ取り生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化についての理解を深めている。)	テスト、鑑賞プリント、美術展の鑑賞レポートなど